

演題登録番号	演題番号	演題名	会場	日付	開始	終了	セッション名	セッションテーマ
0001	O5-1	両側大腿骨に発症したビスホスホネート製剤関連非定型骨骨折の1例	第3会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題5	リウマチ性疾患・その他1
0002	S2-1-1	活動性ループス腎炎におけるペリムマブのグルココルチコイド減量効果と安全性—LOOPS registryより	第2会場	3月7日（土）	11:00	11:50	主題Ⅱ-1	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0003	O2-3	早期肺動脈性肺高血圧症、運動誘発性肺高血圧症（EIPH）合併全身性硬化症に対する免疫抑制療法の有効性	第3会場	3月7日（土）	10:00	10:40	一般演題2	全身性強皮症・筋炎
0004	S1-1-1	抗合成酵素抗体症候群（ASyS）における間質性肺疾患再燃例の特徴を可視化する	第1会場	3月7日（土）	9:00	09:50	主題Ⅰ-1	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0005	S1-1-2	乾癬性関節炎と掌蹠膿疱症性骨関節炎の免疫病態の可視化	第1会場	3月7日（土）	9:00	09:50	主題Ⅰ-1	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0006	O7-1	実臨床での関節リウマチに対するメトトレキサート皮下投与切り替えの有効性	第4会場	3月8日（日）	09:40	10:28	一般演題7	関節リウマチ・治療
0007	O9-1	冠動脈周囲炎と心外膜炎を合併したIgG4関連疾患の一例	第4会場	3月8日（日）	11:00	11:48	一般演題9	IgG4関連疾患・キャッスルマン病・TAFRO症候群
0008	S2-1-2	好酸球性多発血管炎性肉芽腫症(EGPA)におけるGC関連有害事象の軽減を目指したメリズマブ(MPZ)療法の検討	第2会場	3月7日（土）	11:00	11:50	主題Ⅱ-1	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0009	S2-1-3	LLDAS未達成SLE患者に対するアニプロマブのグルココルチコイド漸減効果の検討-LOOPS registry-	第2会場	3月7日（土）	11:00	11:50	主題Ⅱ-1	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0010	S4-1-1	硬くなる皮膚、その正体は？	第2会場	3月8日（日）	09:40	10:52	主題IV-1	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0011	S4-1-2	首下がりを呈した悪性関節リウマチの一例	第2会場	3月8日（日）	09:40	10:52	主題IV-1	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0012	RO1-1	iMCD-NOSの診断から9ヶ月後に混合細胞型ホシンリンパ腫が判明した1例	第2会場	3月7日（土）	09:00	10:00	初期研修医セッション1	
0013	S1-1-3	関節超音波を用いた血清反応陰性関節炎の鑑別	第1会場	3月7日（土）	9:00	09:50	主題Ⅰ-1	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0014	O4-1	メリズマブ単剤治療中に再燃し、ペンラリズマブ変更のみで改善した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の一例	第2会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題4	血管炎
0015	O1-5	体重減少が主徴であったSjogren病の一例	第3会場	3月7日（土）	09:00	09:48	一般演題1	SLE・シェーグレン病
0016	O8-5	皮膚病変を呈したMPO-ANCA陽性関節リウマチの2症例：RA関連血管炎とANCA関連血管炎合併との鑑別	第3会場	3月8日（日）	11:00	11:40	一般演題8	関節リウマチ・その他
0017	S2-1-4	当院リウマチ性疾患患者の続発性骨粗鬆症に対するテノスマブの継続率とその中止事由についての検討	第2会場	3月7日（土）	11:00	11:50	主題Ⅱ-1	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0018	S4-1-3	複視を契機に外転神経麻痺と診断され、難治性頭痛もきたした1例	第2会場	3月8日（日）	09:40	10:52	主題IV-1	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0019	S4-1-4	ウバダシチニブ治療抵抗性の関節リウマチ（RA）合併特発性炎症性筋疾患（IIM）の一例	第2会場	3月8日（日）	09:40	10:52	主題IV-1	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0020	O4-2	びまん性筋膜炎と鑑別を要した結節性多発動脈炎の一例	第2会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題4	血管炎
0021	S2-1-5	Glucocorticoid投与を行わないSLE治療の経験	第2会場	3月7日（土）	11:00	11:50	主題Ⅱ-1	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0022	RO1-2	抗ARS抗体陽性炎症性筋疾患の経過中に慢性炎症性脱髓性多発神経炎を併発した1例	第2会場	3月7日（土）	09:00	10:00	初期研修医セッション1	
0023	O1-3	移動性肺陰影と血清学的異常を契機に診断が示唆され、後にSLE・シェーグレン病と確定した1例	第3会場	3月7日（土）	09:00	09:48	一般演題1	SLE・シェーグレン病
0024	S1-1-4	関節リウマチに伴う進行性肺線維症に対するJAK阻害薬アバタセプトの有効性と安全性の比較:FIRST registry	第1会場	3月7日（土）	9:00	09:50	主題Ⅰ-1	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0025	RO1-6	胸膜炎で発症した顕微鏡的多発血管炎の一例	第2会場	3月7日（土）	09:00	10:00	初期研修医セッション1	
0026	RO1-4	発症早期にFDG-PET/CTC肺病変を捉えた皮膚筋炎の一例	第2会場	3月7日（土）	09:00	10:00	初期研修医セッション1	
0027	O8-4	定期接種開始後、免疫抑制剤投与中に弱毒化帯状疱疹ワクチン（生ワクチン）が接種された関節リウマチ2症例	第3会場	3月8日（日）	11:00	11:40	一般演題8	関節リウマチ・その他
0028	O1-4	L i - F r a u m e n i 症候群に合併した全身性エリテマトーデスの1例	第3会場	3月7日（土）	09:00	09:48	一般演題1	SLE・シェーグレン病
0029	O6-1	生物学的製剤投与目的の短期入院中にSARAHエクササイズ・プログラムを行った関節リウマチ患者の臨床的検討	第3会場	3月8日（日）	09:40	10:20	一般演題6	リウマチ性疾患・その他2
0030	S4-1-5	体軸および末梢の痛みに嚥下困難感を伴った40代女性	第2会場	3月8日（日）	09:40	10:52	主題IV-1	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0031	O9-2	切迫破裂を契機に診断されたIgG4関連炎症性腹部大動脈瘤の一例	第4会場	3月8日（日）	11:00	11:48	一般演題9	IgG4関連疾患・キャッスルマン病・TAFRO症候群
0032	O9-4	特発性多中心性キャッスルマン病におけるフィロゴチニブとトリズマブのサイトカインプロファイルへの影響	第4会場	3月8日（日）	11:00	11:48	一般演題9	IgG4関連疾患・キャッスルマン病・TAFRO症候群
0033	O4-3	ST合剤予防内服継続の有無によるAAV患者転帰の比較検討	第2会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題4	血管炎
0034	S4-1-6	痛みを伴う胸鎖関節周囲の腫脹、肩痛を認めた1例	第2会場	3月8日（日）	09:40	10:52	主題IV-1	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0035	O7-5	当院におけるオゾラリズマブを導入した関節リウマチ患者の臨床経過についての検討	第4会場	3月8日（日）	09:40	10:28	一般演題7	関節リウマチ・治療
0037	RO1-5	不明熱、急性唾液腺炎、胆嚢管膜下浮腫、急性脾炎を呈し、MEFV遺伝子関連脳炎が疑われた1例	第2会場	3月7日（土）	09:00	10:00	初期研修医セッション1	
0039	O5-2	当院過去1年間に受診した総症例における低尿酸血症症例の検討	第3会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題5	リウマチ性疾患・その他1
0041	RO1-3	ペリムマブが奏効したSLE関連赤芽球病の一例	第2会場	3月7日（土）	09:00	10:00	初期研修医セッション1	
0042	O5-3	NIPPPVにより症状改善した再発性多発骨髄炎の一例	第3会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題5	リウマチ性疾患・その他1
0043	O3-5	アダリムマブで対応中のクローン病に発症した高安動脈炎に対して、ウステキヌマブを導入した1例	第3会場	3月7日（土）	11:00	11:48	一般演題3	自己炎症性疾患・血管炎
0044	O7-6	バイオ製剤時代におけるリウマチ治療による関節破壊長期抑制効果	第4会場	3月8日（日）	09:40	10:28	一般演題7	関節リウマチ・治療
0045	O5-4	感染性心内膜炎と鑑別を要した薬剤誘発性血球貪食症候群の一例	第3会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題5	リウマチ性疾患・その他1

第71回日本リウマチ学会九州・沖縄支部学術集会 採択結果

演題登録番号	演題番号	演題名	会場	日付	開始	終了	セッション名	セッションテーマ
0047	S1-1-5	デジタル技術を活用したリウマチ性疾患の可視化を目指して	第1会場	3月7日（土）	9:00	09:50	主題 I -1	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0048	RO2-1	大量ステロイド・シクロスボリン・トシリスマブに不応でリツキシマブにより改善したTAFRO症候群の1例	第2会場	3月7日（土）	10:05	10:55	初期研修医セッション2	
0049	O7-2	Phase2治療におけるRF高値と一次無効との関連：薬剤系統別検討	第4会場	3月8日（日）	09:40	10:28	一般演題7	関節リウマチ・治療
0050	O9-5	バリシチニブ併用が有効であったTAFRO症候群の2例	第4会場	3月8日（日）	11:00	11:48	一般演題9	IgG4関連疾患・キャッスルマン病・TAFRO症候群
0051	S4-2-1	経過中に不明熱を呈した血清反応陰性関節リウマチの症例	第1会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-2	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0052	O7-3	サリルマブを導入した関節リウマチ症例の長期使用評価	第4会場	3月8日（日）	09:40	10:28	一般演題7	関節リウマチ・治療
0053	O8-3	Methotrexate 及び Etanercept 療法中にリンパ過形成を伴う小結節性胸腺癌を認めた関節リウマチの 1 例	第3会場	3月8日（日）	11:00	11:40	一般演題8	関節リウマチ・その他
0054	O3-2	グルココルチコイド漸減困難でルキソリニチブを使用したVEXAS症候群の一例	第3会場	3月7日（土）	11:00	11:48	一般演題3	自己炎症性疾患・血管炎
0055	O9-6	難治性血小板減少に対しリツキシマブが奏功したTAFRO症候群の一例	第4会場	3月8日（日）	11:00	11:48	一般演題9	IgG4関連疾患・キャッスルマン病・TAFRO症候群
0056	S2-2-1	リウマチ性多発筋痛症におけるグルココルチコイド治療の有害事象について	第1会場	3月7日（土）	14:00	14:40	主題 II -2	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0057	O5-5	エトレチナート内服で両桡尺骨間の異所性骨化と体軸性脊椎関節炎様の骨硬化を生じた乾細胞性関節炎の 1 例	第3会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題5	リウマチ性疾患・その他1
0058	O1-2	シェーグレン病患者の口腔環境（歯の健康、歯ぐきの健康、口腔清潔度）と口腔水分量、口腔ケアの実態	第3会場	3月7日（土）	09:00	09:48	一般演題1	SLE・シェーグレン病
0059	S1-2-1	FMF における活性型 IL-18 の有用性の検証：発作予測および病態関連サイトカインとの関連	第1会場	3月7日（土）	10:00	10:50	主題 I -2	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0060	O3-3	抗TNF製剤が有効であったグルココルチコイド治療抵抗性Sweet病の一例	第3会場	3月7日（土）	11:00	11:48	一般演題3	自己炎症性疾患・血管炎
0061	O1-1	貧血を契機に診断に至った高齢発症全身性エリテマトーデスの2症例	第3会場	3月7日（土）	09:00	09:48	一般演題1	SLE・シェーグレン病
0062	O6-2	関節リウマチ患者の口腔保健行動に対する自己効力感の実態	第3会場	3月8日（日）	09:40	10:20	一般演題6	リウマチ性疾患・その他2
0063	O8-2	分子標的薬導入バス入院中の関節リウマチ(RA)患者に対するリハビリテーション介入の実態とその影響	第3会場	3月8日（日）	11:00	11:40	一般演題8	関節リウマチ・その他
0064	S1-2-2	分子標的治療中関節リウマチにおける骨びらん修復および骨微細構造変化：HR-pQCT総合解析	第1会場	3月7日（土）	10:00	10:50	主題 I -2	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0065	O3-6	EGPA関連多発単神経炎に対する理学療法の 1 症例報告	第3会場	3月7日（土）	11:00	11:48	一般演題3	自己炎症性疾患・血管炎
0066	O7-4	JAK阻害剤4剤(TOF・BAR・UPA・FIL)の2年間の有効性・安全性の比較：FIRSTレジストリを用いた後ろ向き研究	第4会場	3月8日（日）	09:40	10:28	一般演題7	関節リウマチ・治療
0067	S3-1	関節リウマチ前足部手術における創傷治癒遅延の危険因子と栄養状態の関与	第1会場	3月8日（日）	09:40	10:40	主題III	リウマチ・膠原病患者の周術期管理・術後合併症をめぐる現状と課題
0068	O3-1	当科における家族性地中海熱患者51例の検討	第3会場	3月7日（土）	11:00	11:48	一般演題3	自己炎症性疾患・血管炎
0070	RO2-2	麻痺性イレウスを呈しメボリズム併用で改善した好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例	第2会場	3月7日（土）	10:05	10:55	初期研修医セッション2	
0071	RO2-3	難治性経口と日和見感染症を反復した抗シトルリンペプチド抗体陽性成人Still病の超高齢例	第2会場	3月7日（土）	10:05	10:55	初期研修医セッション2	
0072	RO2-4	液性網膜剥離を来した全身性エリテマトーデスの一例	第2会場	3月7日（土）	10:05	10:55	初期研修医セッション2	
0073	O4-4	リツキシマブとアバコバンを併用し定期グルココルチコイドを使用せずに治療し得た顎微鏡的多発血管炎の二例	第2会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題4	血管炎
0074	RO2-5	中枢性尿崩症を合併した顎微鏡的多発血管炎の1例	第2会場	3月7日（土）	10:05	10:55	初期研修医セッション2	
0076	S3-2	リウマチ足趾形成術における課題—創傷治癒遅延への対策—	第1会場	3月8日（日）	09:40	10:40	主題III	リウマチ・膠原病患者の周術期管理・術後合併症をめぐる現状と課題
0077	O5-6	抗IL-23抗体が奏功した掌蹠膿胞症性骨関節炎（PAO）の一例	第3会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題5	リウマチ性疾患・その他1
0078	S4-2-2	左下垂足を認めた強直性脊椎炎の1例	第1会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-2	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0079	S4-2-3	傍椎体病変を伴ったMPO-ANCA陽性的症例	第1会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-2	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0080	O6-4	膠原病に伴う間質性肺疾患に対するニンテナビの有効性と継続率の検討	第3会場	3月8日（日）	09:40	10:20	一般演題6	リウマチ性疾患・その他2
0081	O6-5	肺動脈性肺高血圧症スクリーニングにおける心エコー実施状況と有用性の評価	第3会場	3月8日（日）	09:40	10:20	一般演題6	リウマチ性疾患・その他2
0082	S4-2-4	血清学反応陰性関節リウマチ治療中に脛膜脂肪織混濁と多発皮下腫瘍を呈した1例	第1会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-2	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0083	O2-4	幼少期に発症した乾癬に合併した抗Ro52抗体陽性皮膚筋炎の一例	第3会場	3月7日（土）	10:00	10:40	一般演題2	全身性強皮症・筋炎
0084	S4-2-5	関節リウマチの両手示指～小指MP関節屈曲拘縮とPIP伸展拘縮に対する手術	第1会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-2	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0085	O8-1	関節リウマチにおける治療開始時および治療早期の関節超音波所見と骨破壊進行との関連	第3会場	3月8日（日）	11:00	11:40	一般演題8	関節リウマチ・その他
0086	S4-2-6	感染症を契機に側頭筋炎を発症した1例	第1会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-2	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0087	O6-3	関節リウマチ患者におけるRAPID3と倦怠感・睡眠・心理症状の関連解析	第3会場	3月8日（日）	09:40	10:20	一般演題6	リウマチ性疾患・その他2
0088	O3-4	川崎病症状を呈した全身型若年特発性関節炎/Stll病の一例	第3会場	3月7日（土）	11:00	11:48	一般演題3	自己炎症性疾患・血管炎
0089	S4-3-1	4ヶ月まえからの両肩挙上困難と体重減少をきたした59歳男性	第2会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-3	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0090	O9-3	後腹膜線維症を疑われた症例の臨床的検討	第4会場	3月8日（日）	11:00	11:48	一般演題9	IgG4関連疾患・キャッスルマン病・TAFRO症候群

演題登録番号	演題番号	演題名	会場	日付	開始	終了	セッション名	セッションテーマ
0092	S4-3-2	急性発症の右上肢痛と後頸部痛を呈した50歳代女性	第2会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-3	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0093	S3-3	関節リウマチ患者における人工膝関節周囲骨折の現状	第1会場	3月8日（日）	09:40	10:40	主題III	リウマチ・膠原病患者の周術期管理・術後合併症をめぐる現状と課題
0094	S1-2-3	関節リウマチ患者におけるPhase2/3移行時点の好中球／リンパ球比（NLR）はその後の関節破壊進行を予測する	第1会場	3月7日（土）	10:00	10:50	主題I-2	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0095	O1-6	妊娠中に全身性エリテマトーデスが増悪し、妊娠継続が困難であった一例	第3会場	3月7日（土）	09:00	09:48	一般演題1	SLE・シェーグレン病
0096	S3-4	関節リウマチ患者の整形外科手術におけるJAK阻害薬24時間休薬と周術期アウトカム	第1会場	3月8日（日）	09:40	10:40	主題III	リウマチ・膠原病患者の周術期管理・術後合併症をめぐる現状と課題
0097	S2-2-2	巨細胞性動脈炎に対するトリスマップの長期治療成績：グルココルチコイド中止は可能か？	第1会場	3月7日（土）	14:00	14:40	主題II-2	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0098	S4-3-3	発熱、関節痛、皮疹、抗核抗体陽性で紹介された10代女性の1例	第2会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-3	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0099	O2-2	片側眼瞼浮腫によって抗SRP抗体陽性免疫介在性壞死性ミオパシー（IMNM）の診断に至った一例	第3会場	3月7日（土）	10:00	10:40	一般演題2	全身性強皮症・筋炎
0100	S2-2-3	当院におけるリウマチ性多発筋痛症診療におけるグルココルチコイド投与実態の検討	第1会場	3月7日（土）	14:00	14:40	主題II-2	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0101	S2-2-4	完解達成関節リウマチ患者におけるグルココルチコイド中止達成と関連する因子の探索：FRANK registry	第1会場	3月7日（土）	14:00	14:40	主題II-2	グルココルチコイドによる治療の問題点と対策
0102	S4-3-4	2ヶ月の繰り返す肉眼的血尿を呈した80歳代女性	第2会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-3	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0103	S1-2-4	成人発症Still病におけるトリスマップからカナキスマップへの切り替えで制御された免疫バスエイの検討	第1会場	3月7日（土）	10:00	10:50	主題I-2	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0104	O2-1	脳梗塞、自己免疫性筋炎を併発した抗CCCSA1抗体、抗eIF2B抗体陽性の全身性強皮症	第3会場	3月7日（土）	10:00	10:40	一般演題2	全身性強皮症・筋炎
0105	S4-3-5	骨破壊を伴う多発骨軟部腫瘍の一例	第2会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-3	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0106	O4-5	左頸部病変を伴ったANCA関連血管炎の1例	第2会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題4	血管炎
0107	S4-3-6	関節リウマチ治療中に子宮頸部腫瘍、多発肺結節を生じ鑑別を要した1例	第2会場	3月8日（日）	11:00	12:12	主題IV-3	膠原病・リウマチ診療の選択 症例から考える
0108	S3-5	リウマチ・膠原病患者の周術期における骨粗鬆症の評価と治療	第1会場	3月8日（日）	09:40	10:40	主題III	リウマチ・膠原病患者の周術期管理・術後合併症をめぐる現状と課題
0109	O2-5	蜂窩織炎治療後に四肢の浮腫・疼痛を来たした皮膚筋炎の一例	第3会場	3月7日（土）	10:00	10:40	一般演題2	全身性強皮症・筋炎
0110	S1-2-5	AI支援定量的CT解析による炎症性筋疾患関連間質性肺炎（IIM-ILD）の予後予測	第1会場	3月7日（土）	10:00	10:50	主題I-2	リウマチ・膠原病疾患を可視化する - 画像と分子標的が拓く診断と病態理解
0111	O4-6	ベンラリスマップが有効と考えられた難治性好酸球性多発血管炎性肉芽腫症の1例	第2会場	3月7日（土）	14:00	14:48	一般演題4	血管炎
0112	S3-6	関節リウマチ患者における人工膝関節感染の治療選択と課題	第1会場	3月8日（日）	09:40	10:40	主題III	リウマチ・膠原病患者の周術期管理・術後合併症をめぐる現状と課題